



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月7日

上場会社名 サンデンホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6444 URL https://www.sanden.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西 勝也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務経理本部長 (氏名) 秋間 透 (TEL) 03-5209-3341  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	64,792	△8.6	752	△36.7	△1,781	—	△1,959	—
2019年3月期第1四半期	70,894	△1.0	1,189	12.7	2,263	33.8	1,641	27.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △1,695百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 988百万円(△42.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△70.78	—
2019年3月期第1四半期	59.37	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	249,763	21,843	7.0	629.82
2019年3月期	246,401	23,538	7.7	685.04

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 17,431百万円 2019年3月期 18,959百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	275,000	0.4	3,000	237.4	2,500	342.6	500	—	18.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	28,066,313株	2019年3月期	28,066,313株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	389,207株	2019年3月期	389,207株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	27,677,106株	2019年3月期1Q	27,653,883株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済及び日本経済は、緩やかな回復基調が続いておりましたが、設備投資は堅調ながらも個人消費は先行き不透明な状況が続いております。また、米中貿易摩擦の一層の激化や中国経済の減速、欧州では英国の欧州連合（EU）離脱問題の長期化等により、景気の先行きに不確実性が高まりました。

このような環境の下、当社グループは、2023年度を最終年度とする新たな中期経営計画（名称：SCOPE 2023）を策定しました。本中期経営目標を達成するために「生産体制の抜本的見直し」、「基盤収益力の向上」、「積極的な『協創』による成長」、「資産改革によるキャッシュフロー創出」、「実行のための仕組み改革」の5つの改革プランに取り組み、新たな企業価値を創造するため日々取り組んでおります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、流通システム事業の販売増があるものの、米中貿易摩擦の影響による市場の落ち込みや海外を中心とした自動車販売の減速等の影響を受け、64,792百万円（前年同期比8.6%減）となりました。損益につきましても、収益性向上に向けたコスト改善活動に取り組んでおりますが、主に減収の影響により、営業利益は752百万円（前年同期比36.7%減）、経常損失は1,781百万円（前年同期は経常利益2,263百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は1,959百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,641百万円）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりです。

#### A. 自動車機器事業

自動車機器事業においては、顧客の環境指向を的確に捉えた最先端の商品開発を進め、小型・軽量化、省動力化を軸に価値ある製品を提供してまいりました。

しかしながら、欧州を中心に環境車製品の販売増はあるものの、世界的な自動車市場の減速影響を受け主要顧客の需要減により、売上高は前年同期に比べ減収となりました。

利益については、原価低減や更なる費用見直しを進めましたが、急激な販売減により、前年同期に比べ減益となりました。その結果、売上高は40,828百万円（前年同期比22.6%減）、営業損失は942百万円（前年同期は営業利益1,669百万円）となりました。

#### B. 流通システム事業

店舗システム事業においては、顧客の成長戦略及び環境指向に対応した製品・システム・サービスのトータルな提案・提供を継続してまいりました。売上高はコンビニエンスストアの新規出店の鈍化はあるものの、国内店舗システムにおけるコーヒーサーバーの新規納入等により前年同期に比べ増収となりました。

コールドチェーン事業においては、国内自動販売機市場の伸び悩みがあるものの、積極的な新製品の展開また環境製品の開発や産地から店舗までを繋ぐ新サービスの提案によるビジネス拡大を図り、売上高は前年同期に比べ増収となりました。

利益については、規模増の影響等により、前年同期に比べ増益となりました。その結果、売上高は21,782百万円（前年同期比36.8%増）、営業利益は1,771百万円（前年同期は営業損失294百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当連結会計年度末における総資産は、主に受取手形及び売掛金の減少、現金及び預金、たな卸資産等の増加により、前連結会計年度末に比べて3,362百万円増加し、249,763百万円となりました。

負債については、主に有利子負債等の増加があり、前連結会計年度末に比べて5,058百万円増加し、227,920百万円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純損失等により、前連結会計年度末に比べて1,695百万円減少し、21,843百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日公表の「サンデン・リテールシステム株式会社の株式譲渡に関するお知らせ」や他の要素を含め現在精査中であり、連結業績予想の修正が必要な場合は速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,030	17,825
受取手形及び売掛金	73,591	68,160
商品及び製品	24,142	27,006
仕掛品	11,685	11,492
原材料	9,249	9,139
その他のたな卸資産	3,194	3,372
未収入金	5,975	5,624
未収消費税等	4,575	4,210
その他	9,531	9,795
貸倒引当金	△16,562	△16,601
流動資産合計	138,412	140,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,767	20,415
機械装置及び運搬具（純額）	20,873	20,538
工具、器具及び備品（純額）	5,217	4,889
土地	16,776	16,549
リース資産（純額）	7,615	9,613
建設仮勘定	6,187	6,079
有形固定資産合計	77,436	78,085
無形固定資産		
のれん	27	23
リース資産	351	433
その他	3,699	3,836
無形固定資産合計	4,078	4,293
投資その他の資産		
投資有価証券	21,873	22,921
退職給付に係る資産	110	110
繰延税金資産	2,240	2,305
その他	5,856	4,846
貸倒引当金	△3,606	△2,824
投資その他の資産合計	26,473	27,359
固定資産合計	107,988	109,738
資産合計	246,401	249,763

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,000	50,430
短期借入金	51,513	54,062
1年内償還予定の社債	1,505	1,505
1年内返済予定の長期借入金	23,704	23,479
未払金	7,553	6,977
リース債務	2,175	2,583
未払法人税等	478	317
賞与引当金	3,347	4,635
売上割戻引当金	426	446
製品保証引当金	2,782	2,616
損害賠償損失引当金	432	420
その他	12,789	13,479
流動負債合計	156,710	160,953
固定負債		
社債	5,832	5,832
長期借入金	47,939	47,166
リース債務	5,974	7,593
繰延税金負債	245	265
退職給付に係る負債	3,653	3,615
環境費用引当金	243	226
株式報酬引当金	255	277
その他	2,005	1,989
固定負債合計	66,151	66,966
負債合計	222,862	227,920
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,037	11,037
資本剰余金	3,579	3,579
利益剰余金	10,484	8,525
自己株式	△877	△877
株主資本合計	24,225	22,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	257	213
繰延ヘッジ損益	△84	△95
為替換算調整勘定	△4,297	△3,880
退職給付に係る調整累計額	△1,140	△1,073
その他の包括利益累計額合計	△5,265	△4,834
非支配株主持分	4,579	4,411
純資産合計	23,538	21,843
負債純資産合計	246,401	249,763

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	70,894	64,792
売上原価	58,125	52,289
売上総利益	12,768	12,503
販売費及び一般管理費	11,579	11,751
営業利益	1,189	752
営業外収益		
受取利息	13	56
受取配当金	15	9
為替差益	562	—
持分法による投資利益	1,223	—
その他	279	146
営業外収益合計	2,095	212
営業外費用		
支払利息	653	674
為替差損	—	1,580
持分法による投資損失	—	116
その他	368	375
営業外費用合計	1,021	2,746
経常利益又は経常損失(△)	2,263	△1,781
特別利益		
固定資産売却益	152	29
投資有価証券売却益	63	—
その他	7	3
特別利益合計	223	32
特別損失		
固定資産処分損	91	185
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩損	109	—
その他	—	9
特別損失合計	201	195
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	2,285	△1,944
法人税等	625	240
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,659	△2,185
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	17	△226
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,641	△1,959

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,659	△2,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△44
繰延ヘッジ損益	△62	△10
為替換算調整勘定	△280	△161
退職給付に係る調整額	△31	67
持分法適用会社に対する持分相当額	△311	638
その他の包括利益合計	△670	489
四半期包括利益	988	△1,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,097	△1,528
非支配株主に係る四半期包括利益	△108	△167



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
税金費用の計算	<p>税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。</p> <p>ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。</p> <p>なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。</p>

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が1,744百万円増加し、流動負債の「リース債務」が348百万円及び固定負債の「リース債務」が1,401百万円増加しております。当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車機器 事業	流通システム 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	52,760	15,924	68,684	2,209	70,894	—	70,894
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	52,760	15,924	68,684	2,209	70,894	—	70,894
セグメント利益 又は損失(△)	1,669	△294	1,375	△186	1,189	—	1,189

- (注) 1. 「その他」の区分は、車両販売事業、住環境システム事業、電子事業等を含んでおります。  
2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車機器 事業	流通システム 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	40,828	21,782	62,611	2,181	64,792	—	64,792
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	40,828	21,782	62,611	2,181	64,792	—	64,792
セグメント利益 又は損失(△)	△942	1,771	829	△77	752	—	752

- (注) 1. 「その他」の区分は、車両販売事業、住環境システム事業、電子事業等を含んでおります。  
2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(重要な子会社等の株式の売却)

当社は、2019年8月7日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるサンデン・リテールシステム株式会社(以下「SDRS」といいます。)の発行済普通株式の全て及び当社がSDRSに対して保有する貸付債権を、インテグラル株式会社が運営する関連事業体の出資により組成されたSDRSホールディングス株式会社(以下「譲受会社」といいます。)に譲渡するため、譲受会社との間で株式及び債権譲渡契約(以下、「本件譲渡契約」といいます。)を締結することを決議し、同日付で本件譲渡契約を締結いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「サンデン・リテールシステム株式会社の株式譲渡に関するお知らせ」をご参照ください。